

静岡てんかん・神経医療センター情報誌

あかり

A K A R I

脳磁図 (MEG) 検査

検査ミニ知識、傷病手当金について
新抗てんかん薬ラモトリギン発売
医療安全管理室の紹介
リハビリテーション科
療育指導室便り
国立病院総合医学会にて(1,2,3)
再来診療のご案内、医療連携室
はじめて当院を受診される方へ
当院へのアクセス、イベント情報、本

看護師さんを募集しています

脳磁図 (MEG) 検査

神経内科で扱う疾患の特性

しばらく休止していましたが、昨年末に脳磁図 (MEG: エムイージーもしくはメグと呼んで下さい) 検査を再開しました。MEGは頭の表面を出入りしている磁力線 (磁場) を測定・解析する検査です。「磁力線を測定したら何がわかるの?」「脳波とどう違うの?」という皆さんの疑問にお答えできるように簡単にご紹介します。

てんかんは脳の異常な電気活動によって生じる発作を繰り返す病気です。この異常な電気活動を見つけ出すのが脳波検査の役目で、てんかん性異常波が一部の電極に認められる場合にはその近くにてんかんの原因があると推測されますが、脳のどの部分かは正確に特定できません。ここで中学の理科の授業を思い出してみしましょう。電気が流れると周囲に渦状の磁力線が発

生する「アンペールの右ねじの法則」を覚えていますか? 脳の電気活動にもこの法則が当てはまり、目には見えませんが頭の表面には神経細胞の電気活動によって生じた微弱な磁力線が出たり入ったりしています。この磁力線を測定し、てんかん性異常波が出現したときの磁力線分布を作り出す電流の位置・方向・大きさをコンピュータで計算して異常波が発生した場所 (おそらくてんかん焦点) を突き止める! これがMEGです。出入りするものをただ測定するだけなので身体に対する害は全くありませんが、検査中は動いてはいけなくてじっとできない場合は薬で眠っていただく必要があります。計算で得られた電気活動の場所が脳の中のどこかを特定するためにMEG用のMRI撮像が必要です。(次ページにつづく)

日本では部分（焦点性）てんかんの外科治療前に1回のみ保険による検査が認められています。地球の磁気と比べてはるかに微弱な磁力線を測定するために磁気遮蔽室の中で脳波と一緒に検査します。雑音のもとになるので身の回りの金属はすべてはずしていただきます。検査中に手首を弱く電気刺激したり、音を聞いたり、光を見ていただくことにより脳の働きを調べる

ことも可能で、手術により脳の大事な機能を傷つけることのないようにするのも役立ちます。測定された磁力線分布が複雑な場合や、検査中に異常波が十分に出現しない場合には異常波発生部位を特定できない場合もあります。手術を検討中の患者さんは担当医にお気軽にお尋ねください。

（脳磁図検査担当：今井、芳村、仲野）



MEG室



解析



国立病院総合医学会にて(1)

A2病棟から「神経難病患者の退院に向けた看護を考える」と題し、呼吸器を装着して在宅に戻られた患者さまのご家族にアンケートを行い、これまで行ってきた私たちの在宅指導を検証した結果を発表しました。

自分たちの看護を振り返る良い機会となり、在宅で介護されているご家族の大変さを知ることができました。短い発表時間内に要点をまとめ、分かりやすく伝えることは難しいものでしたが、良い経験になりました。

ベストポスター賞をいただきました！

（A2病棟 土幸伸子）



病院の理念

「安心と信頼、良質なてんかん・神経の包括医療」

看護師さんを募集しています！

①常勤職員：病棟勤務 夜勤有り

②非常勤職員（外来、B型通園）

経験の少ない方、育児等でブランクのある方でも心配はご無用です。「じっくり患者様と関わりたい」「ゆとりのある看護をしたい」とお考えの方、ぜひ当院で働いてみませんか？

相談、見学等随時お受けしております。お気軽に看護部長室までご連絡ください。

TEL：054-245-5446

Email：kango-bu@szec.hosp.go.jp

検査
ミニ知識

ヘモグロビンA1c (HbA1c) ってなに？

今回は、前回に引き続き、特定健康診査で注目されているヘモグロビンA1cについて簡単に説明しましょう。

HbA1cとはブドウ糖と結びついたヘモグロビン（色素：赤血球の蛋白成分）のことで、その値を調べることで、検査日の1～2ヶ月前の血糖の状態を推定することができます。通常行っている血糖値の検査は採血した時間などの影響をうけますが、HbA1cにはこの影響はありませんので、食前・食後を問わずいつでも検査できます。そのため生活習慣を把握することができ、糖尿病のコントロールなどには欠かせない検査です。

ではなぜHbA1cで過去の血糖値がわかるのでしょうか。ヘモグロビンは赤血球の中に大量に存在する蛋白で、

酸素を全身に運ぶ役目をしています。赤血球の寿命は約120日で、赤血球はこの間ずっと体内を巡って、血管内のブドウ糖と少しずつ結合します。高血糖の状態が長期間続くと血管内の余分なブドウ糖との結合が多くなるので、HbA1cの量も多くなるのです。血液中のHbA1c値は、赤血球の寿命の半分位の時期の血糖値の平均を反映します。したがって検査日の1～2ヶ月前の血糖の状態を推定できるので、糖尿病治療における血糖コントロールの指標として用いられます。

正常値は4.3～5.8%で、6.5%以上あればほぼ糖尿病と判断されます。

（臨床検査技師 佐倉裕二）



国立病院総合医学会にて(2)

東京国際フォーラムでの学会発表に行ってきました！！

初めての経験でとても緊張しましたが、無事発表を終えてホッとした気持ちです。

私たち脳外科病棟には、てんかん外科治療が目的の患者様が多くいます。術後様々な生活設計を目標に歩まれていくにあたり、私達にはどのようなお手伝いができるのか検討するため今回の研究に取り組みました。

今回学んだことを生かし、これからも患者様との関わりを大切にしていきたいと思っています。

（A3病棟 松田春美）

傷病手当金について

健康保険に加入中の本人が病気やけがのために仕事を休み、会社から給料がもらえなくなった場合、その間の生活を保障するために“傷病手当金”の支給が受けられます。

《傷病手当金が受けられる要件》

病気・けがにより働くことができない状態にあること。
連続して3日間会社を休んでいること。

健康保険加入中であること（任意継続被保険者の方は対象になりません）

《支給される金額》

1日につき標準報酬日額の3分の2に相当する額。

ただし、事業主から報酬の支給を受けた場合、同一

の傷病により障害年金を受けている場合、老齢年金を受けている場合は、支給額が調整されることになります。

《支給期間》

支給開始日（休業して4日目）から1年6ヶ月間。

《手続きの仕方》

「傷病手当金請求書」に事業主の証明と医師の意見書を添えて保険者（全国健康保険協会又は健康保険組合）に提出します。

傷病手当金の相談窓口は職場の健康保険事務担当者又は全国健康保険協会になります。

新抗てんかん薬ラモトリギン発売

®は商品名

2006年のガバペンチン（ガバペン®）、2007年のトピラマート（トピナ®）に続き、2008年12月に新薬のラモトリギン（ラミクタール®）が発売されました。

ガバペン®、トピナ®は部分発作（二次性全般化発作を含む）のみの適用でしたが、ラミクタール®は部分発作（二次性全般化発作を含む）以外にも強直間代発作、レンノックス症候群における全般発作に、他の抗てんかん薬で十分な効果が認められない場合に併用療法で用いられます。

ラミクタール®は神経の過剰な興奮を抑え、けいれん発作を起こしにくくする薬です。

錠剤には特殊な加工がしてあり（チュアブル・ディスパーシブル錠）、①水とともに服用、②水を使わず咀嚼（噛み砕く）、③水に懸濁して服用等、さまざまな服用方法が可能です。これにより、錠剤を上手く飲み込めない患者さんにとっても使いやすくなっています。

①～③の服用方法の違いによる薬物動態の明らかな違いは認められていないことから、薬効への影響はないものと思われます。

ラミクタール®の服用方法は、a、バルプロ酸ナトリウム（デパケン®等）を服用している患者さん、b、バルプロ酸ナトリウム（デパケン®等）を服用せず、カルバマゼピン（テグレトール®等）、フェニトイン（アレピアチ

ン®等）、フェノバルビタール（フェノバル®）、プリミドン等の薬剤（グルクロン酸抱合を誘導する薬剤）を服用している患者さん、によって異なります。

a、b以外の抗てんかん薬〔ゾニサミド（エクセグラン®）、ガバペン®、トピナ®、クロナゼパム（リボトリール®等）、ジアゼパム（ホリゾン®等）〕と一緒に服用する場合は、a、バルプロ酸ナトリウム（デパケン®等）を服用している患者さんと同様となります。

特に注意しなければならない副作用として、投与開始から8週間以内におこりやすい重篤な皮膚障害があります。発疹と同時に高熱（38度以上）、目が充血する、のどが痛い、唇がただれる、全身がだるいなどの症状が現れた場合には、重篤な皮膚障害に発展する恐れがありますので、早急に医師、薬剤師に相談してください。特に、薬を急に増量及び減量した場合、小児、バルプロ酸ナトリウムを服用している成人では皮膚障害が重篤になることがあると言われています。

ラミクタール®は吸湿性があるため、多湿な場所を避けて保管してください。万が一湿気を吸ってしまうと、淡褐色の斑点が生じることがあります。この斑点が認められた場合には、薬は使用しないでください。

ご不明な点は薬剤科までお気軽にご連絡ください。

（薬剤師 幾見泰洋）

医療安全管理室の紹介

みなさんは医療安全管理室って知っていますか？医療安全管理室は、患者様が安心して安全な医療を受けることができ、かつ、職員が安心して安全な医療を提供できるように環境を整える仕事をしています。医療安全管理室には、常時、医療安全管理係長（看護師長）が1名勤務しています。院内の各部署には、医療安全推進担当者が1名ずつ、計19名配置されており、それぞれが担当部署の中心として医療安全活動に取り組んでいます。

医療安全管理室の主な業務は、医療安全レポートの管理・検証、医療事故発生時の対応・報告、医療安全に関する研修の企画・運営、医療安全に関する予防活動、医療安全に関する委員会等の準備・開催・記録などです。

今年の9月に医療安全管理マニュアルを新しく作り直しました。その中には、医療安全に関するたくさんのことが記されています。今まで医療安全にかかわってきた方々の安全を思う気持ちと長い間の努力の結晶です。

（医療安全管理係長 岡田英子）



REHABILITATION

リハビリテーション科のご紹介

重症心身障害のリハビリテーション

今回は、重症心身障害をもつ方のリハビリテーション科作業療法（Occupational Therapy：OT）及び言語聴覚療法（Speech Therapy：ST）部門の治療と指導の実際を紹介します。

重症心身障害におけるOT部門・ST部門対象の方は、長期療養となる人が多くなります。そのため、身体の機能的な訓練だけでなく、生活を豊かにすることを目指して、お手伝いをさせていただきます。

重症心身障害をもつ方には、筋肉が過剰に緊張して関節が固くなりやすい、概念の形成が未発達、という症状がみられる場合があります。このため自分が望むように身体を動かすことや、意志を伝えることに困難さを要します。出来ることを増やすため、リハビリテーション科では、個々の障害の程度を理解し、それに応じた治療法を提案していきます。例えばベッド上で過ごす時間が長い方には「この姿勢の方がリラックスして休めるのではないかな」、手が動かみにくい方には「この姿勢が上手くとれば手も動かしやすいのではないかな」、コミュニケーションがとりづらい方には「この道具を使えば意志が伝えやすいのではないかな」などです。

具体的に説明しますと、OT部門では、日常生活

活動（遊びや食事、個人の役割、対人関係などのコミュニケーション）の幅を広げることを目的に、姿勢や手の機能の発達を促したり、パソコンを使って詩や手紙を作成したりしています。また、遊びや食事で手が使い易いよう、その方に合ったテーブルを作成したりします。

ST部門は食事に関わることが多く、食べ物をスプーンから取り込む練習や、その方に適した食事の形態及び食べさせ方などを指導したりします。また、スプーンの形状などの食器の工夫や姿勢をOTやPT部門と共に検討します。

今後も、医師や看護、療育、院内学級など、複数の職種と協力しあいながら、重症心身障害をもつ方にとって病院が少しでも生活の場として過ごしやすいように、努力していきたいと思っています。

（作業療法士 長田英喜）



手やアゴ、その他動く部分を使ってボタンを押して、文字を選択します。



国立病院総合医学会にて(3)

A4病棟は小児てんかん病棟で、赤ちゃんから中学生までの子どもたちが入院生活を送っています。ひとりで入院しているお子さんもいて、看護師は食事や入浴のお世話をしたり、一緒に勉強したりします。

そして、子どもたちが将来的に自立した生活ができるよう、入院中にできることを一つでも増やそうと試行錯誤しながら奮闘しています。

学会では日々の取り組みを報告させて頂きました。これからも子どもたちの笑顔を支えにスタッフ一丸となって、一人一人の成長を手助けできるよう努力して行きたいと思います。

（A4病棟 若杉知代乃）

療育指導室便り

当センターには在宅重症心身障害児(者)の通園施設B型通園があります。

平成16年からスタートしたB型通園（ひまわり通園）は今年で5年目を迎えることができました。通園の利用日は月曜日～金曜日の9：30～15：30迄で、医師1名、看護師1名、療育スタッフ1～2名が担当しています。療育棟の一角にある通園のお部屋は、病棟からの来客者や通りがかるスタッフの声掛けで、活気にあふれています。

現在ひまわり通園は4～5名の方が利用されており、毎日元気いっぱい活動を楽しんでいます。午前には個別活動（食事指導や歩行訓練など）、午後は集団活動です。今回は、5つの集団活動についてご紹介します。

● 音楽活動

ひまわり通園の音楽遊びは、主に楽器遊びが中心で、歌に合わせて鈴を鳴らしたり、マラカスを振ったり、ギターやピアノの生演奏を聴いてリラックスする時間もあります。またカラオケなどでは、自慢の歌声を披露したり、友達の歌を聞いたりして楽しい時間を過ごしています。職員の熱唱には目をキョトンとしています・・・

● 製作活動

毎月1作品を目標に、スタッフと力を合わせて製作活動に取り組みます。特に季節感を左右する壁面製作には力を入れており、出来上がった作品は6月の病棟行事「文化祭」や3月の作品展に出品され、たくさんの人に見ていただきます。もし機会があれば、ぜひ、ひまわり通園の作品を見に来てくださいね。

● 行 事

通園の行事は、新年会から始まり、節分、ひな祭り、お花見、端午の節句、七夕祭り、お月見会、ハロウィンパーティー、お楽しみ会、など様々です。なかでも通園三大行事と題して実施される「夏祭り」「バスハイク」「クリスマス会」は、ご家族にも参加頂き、大いに盛り上



がる行事です。またゲーム大会やボーリング大会などは頻繁に企画され、「優勝者はおやつが2倍」と知ってか、「始めます」の声掛けにニコニコ笑ってくれます。



● 運 動

週に1～2回、集団指導室という大きなお部屋を借りて、大型遊具（エアートランポリン、シャワーボールなど）を使った活動をします。ダイナミックな運動はみな大好きで、たくさんの笑顔があります。また、夏期には屋上のプールに行きます。みなプールが大好きで、水の中に入るとスイスイ泳いだり、上がる水しぶきに大喜びです。

● リラックス

リラックス活動では、スヌーズレンやふれあい体操、フットバスなどの活動や、映画鑑賞、天候の良い日には外へ散歩に行きます。外ではとっても良い表情がみられます。また、四季折々の花や枝を見つけると、製作などに取り入れて作品を作ります。これも散歩の楽しみのひとつで、宝探しのような気分です。



このように通園では、さまざまな行事や活動を展開しています。たくさんの活動を通して個々の好きな活動を見だし、笑顔を引き出せたらと考えております。また、親御さんからのニーズを充分に受け入れ、御利用される方々にとって意義のあるひまわり通園でありたいとスタッフ一同願っています。通園はひまわりのように太陽から光パワーを吸収し、いつでも元気いっぱいに活動しています。もしよろしければ、1度ひまわり通園に遊びに来てください。そこには楽しい活動が待っているはずです。

（保育士 高橋 輝）



再来診療のご案内

てんかん科

	月	火	水	木	金
第1診察室	中 村	中 村			
第2診察室	久保田英	松 田	臼井桂	久保田英	臼井直
第3診察室		鳥 取	井 上		馬場好
第4診察室	芳 村		日 吉	芳 村	日 吉
第5診察室	池田仁	久保田裕	久保田裕	寺田清	寺田清
第6診察室					
第7診察室		山崎悦			大 谷
第8診察室	下 村	下 村	藤 原	今 井	今 井
第9診察室	重 松	高 橋		高 橋	重 松

午前の診療時間は8:30-12:00 午後の診療時間は13:00-16:30

神経内科

	月	火	水	木	金
第10診察室	溝口	寺田達	溝口	馬場国	溝口
第11診察室	杉浦	小尾	山崎公		小尾

特殊外来

転倒予防外来	随時	溝口、小尾
物忘れ外来	随時	溝口、小尾
遺伝相談	適宜	高橋、溝口、小尾

再来診療は予約制です。予約ができない場合は午前中にお越しください。

Guidance

医療連携室のご案内

医療機関間のコミュニケーションを円滑に行うために、医療連携室（予約センター）を設置しています。ご利用ください。

電話：054-246-4580（初診）

：054-246-1065（再診）

Fax：054-246-4607

予約センターの受付時間： 9:00～12:30
13:30～17:00

Email: renkei@szec.hosp.go.jp

担当：森（外来管理棟 2階）

休診日及び時間外は、

TEL: 054-245-5446（代）

当院では、脳波、筋電図、誘発電位、脳磁図、終夜ポリグラフ、CT、MRI、SPECTなどの検査が可能です。共同利用も可能です。上記、医療連携室にお問い合わせください。

編集後記

新年おめでとうございます。

暖かい気候の静岡でもさすがに寒い日々が続いています。風邪やインフルエンザに負けないように、この冬を乗り切りましょう。

冬号のあかりは、いかがでしたか？紙面に写真やイラストを取り入れて、皆様に読みやすいようにと心がけております。皆様のご意見・ご感想をお待ちしております。

編集人：広報誌編集委員会

井上有史、寺田清人、藤井千穂子、豊泉三枝子、
佐倉裕二、児玉和久、緒方栄司、堀田真子、
中澤光代、長田英喜

発行：平成21年1月10日

国立病院機構 静岡てんかん・神経医療センター

〒420-8688 静岡市葵区漆山886

Tel: 054-245-5446 Fax: 054-247-9781

<http://www.shizuokamind.org>

Email: shizuoka@szec.hosp.go.jp

はじめて当院を受診される方へ

診察は予約制になっています。

1 受診のための手続きは…

予約は、ご本人・ご家族から当院医療連携室（054-246-4580）へ、あるいは主治医の先生から当院医療連携室へ申し込んでください。その際、ご本人の氏名・性別・生年月日・住所・電話・保護者氏名をお尋ねいたします。電話をいただきますと、その場で受診日を決め、折り返し当院からくわしい書類をお送りいたします。

2 セカンドオピニオンについて

セカンドオピニオンもお引き受けいたします。

3 紹介状について

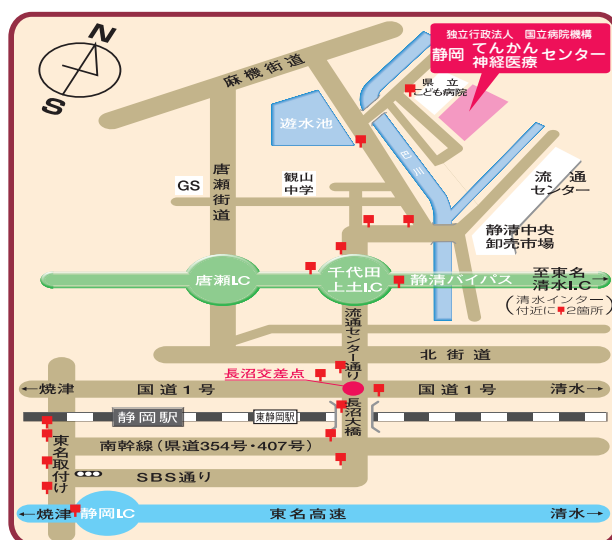
現在すでに病院へかかっておられる方は、主治医の紹介状があることが望ましいですが、なくても結構です。紹介状がない場合は別途費用（2,625円）がかかりますので、ご了解ください。病院からの資料もあれば望ましいですが、なくても結構です。

4 緊急を要する時は…

受診日は病状に応じてできるだけ対応いたしますので、緊急を要する時はその旨をご連絡下さい。

access 当院へのアクセス

バスをご利用の場合	JR静岡駅前、北口バスターミナル2番線より静岡鉄道バスにて、こども病院線「67こども病院・国立神経医療センター」行に乗車、終点の“国立神経医療センター”で下車。全所要時間は約30分。片道料金は大人350円、小児180円。
タクシーをご利用の場合	JR静岡駅前（北口）より乗車。所要時間は約20分。料金は2200円程度
お車の場合	東京方面から 東名高速清水インターより、静清バイパスを静岡方面に向かい、千代田・上土出口から流通センター通りを北へ数分。所要約20分。
	名古屋方面から 東名高速静岡インターより、国道1号線を清水方面に向かい、長沼交差点を左折、流通センター通りを北へ数分。所要約30分。



イベント情報

●てんかん学研修セミナー（小児科医師対象）

1月16日（金）-17日（土）

於：静岡てんかん神経医療センター3階講堂

詳細はホームページをご覧ください

●専門職のためのてんかんセミナー（てんかんをもつ成人に関わる専門職対象）

2月27日（金）

於：静岡てんかん・神経医療センター 3階講堂

詳細はホームページをご覧ください

本

●アトラス てんかんの発作間欠時・発作時脳波を読む（診断と治療社、2007年）

てんかん症候群におけるあらゆる病態の脳波記録を網羅的に掲載し、それぞれについて詳細でわかりやすい脳波判読のしかたを解説しています。

●てんかん症候群：乳幼時・小児・青年期のてんかん学（中山書店、2007年）

世界で愛読されているてんかんの教科書です。典型的な発作DVDが付属しています。

●抗てんかん薬ポケットブック（三島信行監修、日本てんかん協会、2008年）

抗てんかん薬のわかりやすい解説書です。

B O O K

てんかん情報センターのご案内

てんかんに関するさまざまな情報を集積したセンターが外来棟1階にあります。どうぞご利用ください。次の活動を行っています。

- 1 てんかんに関する書籍・雑誌・ビデオなどの閲覧・貸し出し（自己学習）
- 2 ホームページによる情報提供
- 3 てんかん協会との連携
- 4 医療などの相談（予定）